

明けまして おめでとうございます。

この年も子どもたちの成長を援け、小さな命が生き生きと活動できるよう、保育内容を充実し、環境を整え、努力していきたいと願っています。どうぞ、よろしく願いいたします。

三学期はあっという間に過ぎ去りますが、一年間の保育の仕上げの期間です。私たちは、これまでの子どもたちの成長の姿に目を奪われ、感動してきました。子どもたちの記憶力や観察力には驚きます。

友だち関係の中で、夢中になりすぎて友だちともめたり、こぜりあいがあったりしますが、それも育ち合う仲間同士の貴重な学習の時です。このような子どもたちの成長の姿に立ち会う事の出来る保育は、私たちの喜びであり、生きる力をいただいています。

.....

新年に ことば。

二人が睦まじくいるためには 愚かでいるほうがいい
立派すぎないほうがいい
立派すぎることは 長持ちしないことだと気付いているほうがいい
完璧をめざさないほうがいい
完璧なんて不自然なことだと うそぶいているほうがいい
二人のうちどちらかが ふざけているほうがいい
互いに非難することがあっても 非難できる資格が自分にあるかどうか あとで疑わしくなるほうがいい
正しいことを言うときは 少しひかえめにするほうがいい
正しいことを言うときは 相手をきずつけやすいものだと気付いているほうがいい
立派でありたいとか 正しくありたいとかいう
無理な緊張には 色目を使わず ゆったり ゆたかに 光を浴びているほうがいい
健康で 風に吹かれながら 生きていることのなつかしさに
ふと胸が熱くなる そんな日があってもいい
そして なぜ 胸が熱くなるのか
黙っていても 二人にはわかるのであってほしい